

ネパールから 5 名が神石高原町・邑南町に 中山間地域農業・地域活性化を学びにやってきます！

独立行政法人国際協力機構（JICA）は特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパンとともに、ネパール連邦民主共和国において草の根技術協力事業「シンドウパルチョーク郡農家のグループ化による営農改善と日本の過疎地域の経験を活用した生計向上事業」を実施中です。その一環としてネパールの農業関係者 5 名を広島県神石高原町、島根県邑南町に招聘し、下記のとおり研修を行います。

滞在中には、日本の先進農家を訪問し、また中山間地域における地域活性化・定住促進の取り組みを視察します。神石高原町・邑南町の関係者がこれまで培ってきた知見をネパールに活かすべく、国際協力を進めています。ぜひ、取材をご検討ください。

【事業背景】

2015 年のネパール大地震により、シンドウパルチョーク郡では 90%以上の家屋が全壊し、震災の復興のためには被災者自身の生計向上が必要です。事業対象地では被災者のほとんどが個別に自給的な農業を行っており、生活再建のために利益率の高い新しい作物の栽培に挑戦しようとしても、必要なアドバイスがなかなか受けられないという状況にありました。本事業では、現地で農家のグループ化を進めて農業指導を受けやすい体制を作るとともに、新作物の栽培指導等を行っています。日本の山間地の先進的な農家経営等を視察し、ネパールに戻り、得た知識を実践・普及することが期待されています。

また、事業対象地の山間地域では、大地震の後、海外出稼労働者が増え、過疎化が急速に進んでいます。そこで神石高原町・邑南町といった山間地域の取り組みを紹介し、意見交換を行うことで、ネパール・日本両者の経験からアイデアを得、それぞれの地域の活性化にもつながることが期待されています。

【本研修のねらい】

- ① シンドウパルチョーク郡農家代表：山間地農業や地域活性化に関する知識習得。
- ② シンドウパルチョーク郡地方自治体関係者：農家と自治体の連携、地域活性化に関する知見を得る。

【日時】 2019 年 8 月 1 日から 8 月 7 日 （別紙参照）

【場所】 神石高原町・邑南町（別紙参照）

【事業に関する問い合わせ・申込み先】

JICA 中国 市民参加協力課 担当：八里
TEL：082-421-6305 FAX：082-420-8082
E-mail：Hachiri.Sunao@jica.go.jp

地域から世界へ、世界から地域へ

元気をつなぐ JICA 中国

JICA 中国ウェブサイト



8月1日	木	11:15-12:00	神石高原町産直市視察	道の駅さんわ 182 ステーション
		13:30-15:00	油木高校産業ビジネス科訪問	油木高校
		15:00-17:00	唐辛子加工取組み視察	源流の里しんさか自治振興会
8月2日	金	9:00-11:45	日本の有機農法農場視察	株式会社 TANABE FARM
		13:30-16:00	TANABE FARM 卒業生インタビュー	
8月3日	土	8:00-12:00	生産者と消費者連携取組み視察	かたつむりの会
8月5日	月	9:00-10:30	島根県邑南町表敬訪問	島根県邑南町役場
		11:00-13:00	産直市みずほ視察	産直市みずほ
		14:00-16:00	出羽公民館訪問(過疎対策実践例)	出羽公民館
8月6日	火	9:30-12:30	農家インタビュー	加工場神楽姫サラ
8月7日	水	9:00-13:00	最終プレゼンテーション / 修了式	田所公民館